

# 規定審議会 2022

			提案数	撤回数	採択数	採択率	備考
	1	日本	26	1	8	0.32	重複 5 件
	2	RI 理事会	12	2	10	.1.00	
	3	ブラジル	13	2	2	0.181	重複 4 件
	4	米国	10	3	2	0.285	重複 1 件
	5	インド	9	2	1	0.142	
	6	台湾	8		1	0.125	重複 2 件
	7	ノルウェー	4				重複 1 件
	7	オーストラリア	4	1			重複 2 件
	7	カナダ	4		2	0.5	重複 1 件
10	10	スウェーデン	3	1			
	11	フランス	2				
	11	スイス	2				
	11	韓国	2				
	14	英国	1				
	14	ドイツ	1				
	14	アイルランド	1				
	14	ペルー	1				
	14	チリ	1				重複 1 件
	14	アルゼンチン	1				重複 1 件
20	14	スペイン	1				重複 1 件
	14	リトアニア	1				重複 1 件
	14	イタリア	1				重複 1 件
	14	デンマーク	1				重複 1 件
	14	タイ	1				重複 1 件
	14	その他	1				
		合計	94	12	26	0.317	

## 制定案22-10 バランスの取れた会員基盤の構築要素に公平さとインクルージョンを加える件

提案者：Annanagar Aadithya ロータリークラブ（インド、第3232地区）

国際ロータリー細則を次のように改正する。

### 第4条クラブの会員身分

#### 4.070. 会員の多様性

各クラブとローターアクトクラブは、多様性、公平さ、インクルージョンを推進するようなバランスのとれた会員基盤を構築するよう努めるものとする。いかなるクラブも、RI にいつ加盟したかに関係なく、いかなる方法においても、ジェンダー、人種、皮膚の色、信条、国籍、または性的指向により入会を制約すること、もしくはRI 定款または細則により明白に認められていない入会の条件を課すことはできない。本節の規定に反する会員資格のいかなる規定または条件も無効であり、効力をもたない。（本文終わり）

（趣旨及び効果）

この多様性に、公平さとインクルージョンの価値を加えたい。

- 多様性の中に趣と美しさとちからがある。
- 公平さを通じて才能と能力が引き出される。
- インクルージョンによって結束とロータリー体験に対する満足が生まれる。

➡420対56で採択

## 制定案22-78積極的平和を含めるよう奉仕部門を改正する件

提案者：第5550 地区（カナダ）

標準ロータリークラブ定款を次のように改正する。

### 第6条五大奉仕部門

3. 奉仕の第三部門である社会奉仕は、地域社会における積極的平和を目指すことにより、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。（4, 5にも「積極的」文言を追加）

（趣旨及び効果）

ロータリーの第一の重点分野は平和の推進である。奉仕部門の規定を明確化することにより、ロータリアンが、各地域社会と世界において真に意義ある平和に的を絞りやすくなるであろう。

→249対219にて採択

## 制定案22-07 クラブ理事会が議事録を会員に提供する期限を改正する件

提案者：茅ヶ崎ロータリークラブ（日本、第2780地区）

標準ロータリークラブ定款を次のように改正する。

### 第7条会合

第3節—理事会の会合。理事会の会合。理事会のすべての会合後 ~~60~~30日以内に、書面による議事録を全会員が入手できるようにすべきである。（本文終わり）

（趣旨及び効果）

なるべく早くクラブの決定を会員に伝えるために、30日以内に変更することを提案する。これによって、例会を欠席した会員にもクラブの情報が早く伝わり、奉仕活動への参加者が増加する効果があると期待される。

→329対155で採択

## 制定案22-13 会員がクラブの所在地域に住居または事業場を有する要件を削除する件

提案者：East Sacramento ロータリークラブ（米国、第5180地区）

国際ロータリー定款を次のように改正する。

### 第5条会員

#### 第2節—クラブの構成。

- a. (a) クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、事業、専門職務、職業および／または地域社会でよい評判を受けており、地域社会および／または世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする。~~上記に加え、以上のいずれの場合も、その事業場、またはその住居がそのクラブの所在地域内、もしくはその周辺地域にあること。クラブの所在地域外、もしくはその周辺地域外へ移転する会員は、理事会が承認し、さらに同課員がクラブ身分のすべての条件を引き続き満たしている場合、その会員身分を保持できる。~~

標準ロータリークラブ定款も該当される部分の削除を提案している。

（趣旨および効果）

会員は事業場もしくは住居の所在をもって、所属クラブのある地域での存在を示すことが要件とされている。しかし、この要件はいくつかの既存ロータリークラブの構造と矛盾しており、会員を増加するどころか、制限するものとなっている。

クラブと入会希望者が価値観と関心事を共有しているのであれば、ロータリークラブが地理的制限を超えて会員を増強することができるようにすべきだ。

（審議に入る）

→402対75で採択

## **制定案22-14 正会員がどのクラブに対してでも入会候補者を推薦できるようにする件**

提案者：Itajaí-Porta do Vale ロータリークラブ（ブラジル、第4652地区）

国際ロータリー細則を次のように改正する。

第4条クラブの会員身分

4.100. 新会員のスポンサー

会員は、どのクラブに対してでも新会員を推薦することができる。

（続く各節は、該当する番号に振り直す）（本文終わり）

（趣旨及び効果）

ロータリアンが築いてきた友情と職業上の広大なネットワークを、ロータリー全体が活用できるようにすべきである。本案は、正会員が、自身の所属クラブに対してだけでなく、ほかのどのクラブに対してでも新会員を推薦できるようにするものである。

➡329対151で採択

## 制定案22-85出席報告の提出義務を撤廃する件

提案者：敦賀ロータリークラブ（日本、第2650地区）木更津東ロータリークラブ（日本、第2790地区）Maryvilleロータリークラブ（米国、第6780地区）

国際ロータリー細則を次のように改正する。

### ~~4.080.出席報告~~

~~各クラブは、各月の最終例会後15日以内に、そのクラブの例会における月次出席報告をガバナーに提出するものとする。無地区クラブの場合には、出席報告を事務総長に提出するものとする。~~

（続く条項は、該当する番号に振り直す）

本文終わり

（趣旨および効果）

クラブが出席状況を毎月ガバナーに報告する義務を撤廃しても、各クラブはクラブ内の出席状況を確認でき、出席率の良い会員に何らかのかたちで報いることができる。これからも、クラブは自身の例会出席に関する方針に適した方法で出席および活動参加の状況に注視できるし、出席と参加がクラブの成功のかぎである限り、そうすべきである。ガバナーが望めば、クラブに毎月、出席報告を求めることは依然として可能である。

→319対162にて採択

## 制定案22-92出席規定の免除手続の規定を改正する件

提案者：第3522地区（台湾）

標準ロータリークラブ定款を次のように改正する。

第10条出席

第5節出席規定の免除

(b) 一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、少なくとも20年のロータリアン歴があり、出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、**理事会が承認した場合**これらの要件が満たされているかのみが考慮に入れられた場合。

→233対229にて採択

## 制定案22-46人頭分担保金を増額する件

提案者：RI 理事会

国際ロータリー細則を次のように改正する。

### 当初案

各クラブは、各会員につき、次のようにRI に人頭分担保金を支払う。~~2019-20 年度には半年ごとに米貨34ドル、2020-21年度には半年ごとに米貨34ドル50セント、2021-22 年度には半年ごとに米貨35ドル、2022-23 年度とそれ以降には半年ごとに米貨35ドル50 セント、~~2023-24 年度には半年ごとに米貨36ドル50セント、2024-25 年度には半年ごとに米貨37ドル50セント、2025-26年度とそれ以降には半年ごとに米貨38ドル50セント。人頭分担保金は、規定審議会によって改正されるまで変更されないものとする。

### 修正動議

2023-24年度には半年ごとに米貨37ドル50セント、2024-25年度には半年ごとに米貨39ドル25セント、2025-26年度に半年ごとに米貨41ドル。

当初案は毎年2ドル値上げ（3年間で6ドル値上げ）

修正案は1年目4ドル、2年目3.5ドル、3年目3.5ドル（3年間で11ドル値上げ）

→285対205にて採択

2022 \$ 71 / 2023 \$ 75 / 2024 \$ 78.5 / 2025 \$ 82

(反対) 3040地区2年間にわたるコロナ禍で運営をしてきた中で、今増額する時期ではない。

(賛成) 6630地区ロータリーは職業人の集まりであり、世界的な団体である。大きな組織を維持するためには大きなリソースが必要となる。GDPR (EU一般データ保護規則) の施行に関しても採用していないし、ローターアクトが負担する金額は少ない。ウクライナ等への支援をするにも資金は必要となる。

(反対) 4052地区コロナ禍で多くの犠牲がでている。ロータリアンも困難な状況になっている。ボランティアな人たちに増額を要求してはならない。

(賛成) 6780地区ワールドクラスの人道奉仕団体に所属している意味で、多くの資金が必要であることを認識すべき。クラブと地区の支援、プログラム、会員サービス、RIウェブサイト、コンタクトセンター等様々な所が機能している。財務委員会は資金をしっかりとマネージしているがインフレには対応することはできない。4ドルはコーヒー一杯分であり、クラブや地区へ還元されることも理解していただきたい。

(反対) 7030地区私の地区は米ドル41ドルでも、カリブでは110ドルになる。

(反対) 3201地区他で収入を確保したり、節約することで値上げ幅を抑えるべき。

(延期動議) 3011地区延期すべき (議長) 反対の立場での発言と認識する。

(反対) 5300地区値上げは人道奉仕への資金に影響を与え、「超我の奉仕」が出来なくなる。

(反対) 4500地区貧しい地域では困難な提案である。ブラジル、南アメリカでは会員減少が続き、コロナ禍・インフレがロータリアンの負担は増加している。

(賛成) 3251地区45年前入会した。ロータリーには「満足感」が重要である。人道的奉仕を継続する意味で「頭」で考えるのではなく「心」で考えていただき支持いただきたい。

(反対) 2580地区ウクライナ戦争による世界の経済困難は大変な影響を与えている。ロータリアンの職業も困難な状況であり、会員減少の懸念が拡大している。100万人80万人になっても対応する準備をすることに優先いただきたい。従って反対である。

(質問) 6540地区55%準備金の重要性をお聞きしたい。

(事務総長) 理事会が設定した。6カ月の運営費用に該当する。これは規定審議会で値上制定案が否決された場合にこれからの4年間で準備金が枯渇することになる。

(質問) 2730地区否決された場合どうなるのか？ (議長) 現状の人頭分担金のままである。

(質問) 5810地区昨日のプレゼンで2ドルではサービスを削除されるとしたが、同じようなサービスを同じ会員数で同じような事を提供をする、また2ドルであれば準備金目標を満たす事が出来ると思う。

(事務総長) 2ドル増額ではかなりの負債となる。インフレ率が意図したよりも高く、会員数も意図したよりも低い。このような要因をもって修正動議とさせていただきた。

(賛成) 1410地区強く支持する。インフレが拡大しているし、これで十分なのかと危惧している。

(反対) 4730地区いつもいつも値上げを上程する。最初にコストを削減するべき。

(賛成) RI会長世界中を訪問してロータリーの素晴らしさを実感している。その素晴らしさはボランティアの皆様が活動し、RI本部スタッフのサポートの賜物である。他に例のない組織として投資を継続し、十分な収入が必要となる。私達のサービス(奉仕?)は高いレベルを維持しなければならない。困難な状況でもタフな決定をしなければならない。RIはコスト削減を継続しているし毎年100万ドルの節約をしている。インパーソンミーティングの削減も実施している。しかし、人頭分担金増額は非常に重要であり、全員の支持をいただきたい。

## 制定案22-56地区による立法案および決議案の提出方法を改正する件

提案者：木更津ロータリークラブ（日本、第2790地区）

国際ロータリー定款を次のように改正する。

### 第16条改正

第2節—提案者。本定款の改正はクラブ、地区大会、グレートブリテンおよびアイルランド内RIの審議会または大会、規定審議会、または細則に定められている手続に従って理事会によってのみ提案することができる。

### 国際ロータリー細則

第7条規定審議会、第8条決議審議会でも同様の趣旨で変更を提案している。

（趣旨及び効果）

地区がこのような立法案を提出する場合には、地区大会で採択された決議でのみしか提案することができない規定になっている。本制定案は、地区提案の制定案と決議案の承認を、ラブ提案の立法案と同様の手続きによって可能にすることを目的としている。

→400対65で採択

## 制定案22-72地区の境界の変更基準を変更する件

国際ロータリー細則を次のように改正する。

### 15.010.1. 境界の廃止と変更

~~理事会は、クラブ数が100を上回る地区、あるいはロータリアンの数が1,100名未満の地区の境界を廃止あるいは変更することができ、その地区のクラブを近隣地区に編入させる、これらの地区をほかの地区と統合する、または分割できる。~~

理事会は、クラブ数が20未満またはロータリアンの数が1,100名未満の地区の境界を変更、またはそれらの地区のクラブを近隣地区に編入または統合、あるいはクラブ数が100またはロータリアンの数が5,400名を上回る地区を分割することができる。（抜粋）

（趣旨および効果）

地区の境界を設定する際、統合・分割いずれの場合もクラブ数、会員数の両方に基準を設けることで、各地区の適正な規模を維持するためのより柔軟な対応を可能とする。（審議に入る）

→247対234にて採択

## 制定案22-71 クラブの管理の試験的プロジェクトについて規定する件

提案者：RI 理事会Merimbulaロータリークラブ（オーストラリア、第9705 地区）

国際ロータリー細則を次のように改正する。

第14条管理上の集団と管理上の地域単位14.020. 監督

地理的に隣接する2つ以上の地区から成る区域内のクラブについて、ガバナーによる監督のほかに、他の監督方法を理事会が追加設定することができる。理事会が監督方法を設定する場合、理事会が手続規則を定めるものとし、この手続規則は、関係地区内クラブと国際大会の承認を得なければならない。

### 修正前の趣旨及び効果（全文）

本制定案の目的は、クラブとロータリアンに対する監督において、新しく、より現代的な管理構造を試すことを理事会に許可することにある。社会が変化するペースと、テクノロジーが私たちの生活に与える影響の増加を考慮すると、クラブと会員をサポートする新しい方法を検討するのは適切なことである。ロータリーの効率を高め、会員がサポートを受けやすくし、ボランティアの役割をより管理しやすく負担が少ないものにする方法を模索する必要がある。現在のボランティア構造は、70年以上前、コミュニケーションを取るにしても、人の意欲を高めるにしても、直接面と向かってつながる以外に手段がなかった時代に設置されたものである。現在の構造は、長年の間にボランティアの階層と役割が増えた結果、大きな序列構造に膨らんでしまっている。現在、世界的な組織は、より機敏に動き、リーダー層と草の根とがより直接的なつながりを持てるよう、そのほとんどが組織構造の階層を大きく減らしている。本制定案は、ロータリー業務の提供方法をより柔軟にして効率を高める可能性を秘めた新しいモデルを理事会が試せるようにするものであり、そのモデルには、業務および提供物の地域化を含む。49

→324対150にて採択

## 制定案22-38地区に対して訴訟を起こしたクラブもしくはローターアクトクラブを加盟停止または終結する権限を理事会に与える件

提案者：第4590 地区（ブラジル）

国際ロータリー細則を次のように改正する。

第3条RI 脱会、加盟停止、または加盟の終結

3.020. 理事会によるクラブまたはローターアクトクラブの懲戒、加盟停止、または終結

3.020.1. 加盟停止または終結

理事会は、以下のクラブまたはローターアクトクラブの加盟を停止または終結することができる。

(c) 組織規定文書に定められたあらゆる改善措置を講じる前に、RI、~~または~~TRF、または地区（理事、管理委員、役員、代理人、職員を含む）を相手に訴訟を起こしたり、訴訟を継続したりした。または、そのような訴訟を起こしたり、訴訟を継続したりした会員またはローターアクターを有している。

（趣旨および効果）

本提案の目的は、法人としての地区に対する訴訟の使用を妨げることにある。訴訟を起こす以前に仲裁および調停を用いる義務を再確認しようとするものである。不要な訴訟を防ぐことで、法的費用を節約し、人間関係における問題を軽減し、四つのテストを果たし、さらに何よりもロータリーの公共イメージを守ることができる。

本動議の採択→352対130で採択